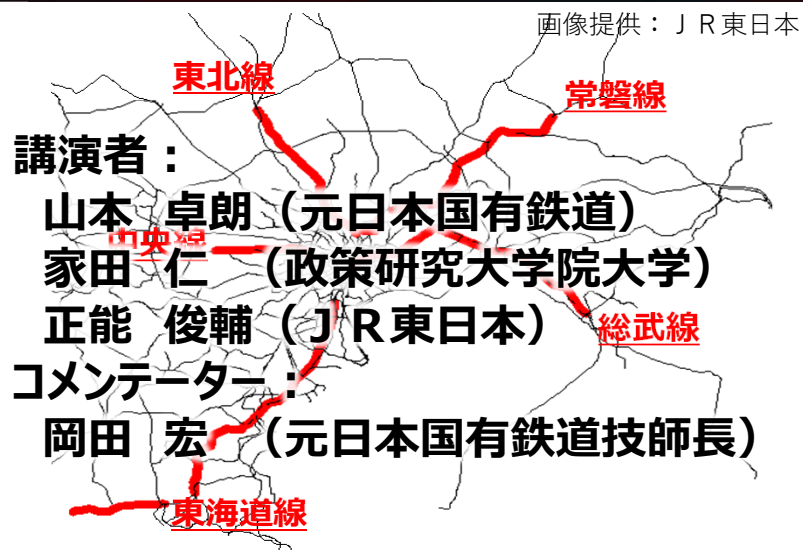


インフラ整備70年 講演会（第6回） ～戦後の代表的な100プロジェクト～

「五方面作戦 ～今日の首都圏都市鉄道の基盤を築いた 国鉄による空前絶後の通勤鉄道改善プロジェクト～」

<講演プログラム>

- 1.五方面作戦はどのように生み出され、
どのように実現したか？
- 2.五方面作戦を実現した技術的努力と
五方面作戦の精神
- 3.五方面作戦は何をもたらしたのか？
そしてそこから何を学ぶか？
- 4.総合コメント



2019年2月28日（木） 講演会：17：30～19：30（受付開始 17：00～）
交流会：19：30～20：30

場所：政策研究大学院大学 想海樓（そうかいろう）ホール

定員：300名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして設定されております。

*講演終了後、軽食による交流会を予定しています。

*本講演会は、どなたでも申し込み可能です。会費及び申し込み方法は裏面をご覧ください。

戦後の高度経済成長により、産業機能は大都市に集中し、東京圏の人口は急増傾向にあった。これに伴い、郊外から東京都心への通勤・通学者が急増し、通勤輸送の混雑が益々激化する状況にあった。そこで、混雑緩和と輸送の安全を確保するため、東海道線・中央線・東北線・京浜線・総武線の五方面を中心とした通勤輸送改善計画（通称「五方面作戦」）が策定され、昭和40年に開始された。着手から約16年の年月を経て、昭和55年に完成し、増大する通勤輸送需要に対応し、輸送力を大幅に増強するとともに、サービスの改善を図り、東京圏の通勤輸送の確保という社会的要請に応えた。

本講演では、元日本国有鉄道・現政策研究大学院大学の家田仁教授の司会のもと、元日本国有鉄道の山本卓朗氏に「五方面作戦」にとりかかった理由や事業化に至った経緯・評価等について、JR東日本の正能俊輔氏に「五方面作戦」を支えた技術および「五方面作戦」のDNAについて講演いただくとともに、元日本国有鉄道の岡田宏氏よりコメントをいただきます。

主催：（一社）建設コンサルタンツ協会

後援：（公社）土木学会

インフラ整備70年講演会(第6回)

「五方面作戦 ～今日の首都圏都市鉄道の基盤を築いた 国鉄による空前絶後の通勤鉄道改善プロジェクト～」

会 費

- (学生の方) ● 講演会 : 無料
- 講演会+交流会参加の場合 : 2,000円
- (一般の方) ● 講演会のみ参加の場合 : 1,500円
- 講演会+交流会参加の場合 : 3,500円 (講演会1,500円+交流会2,000円)

*講演会及び交流会会費は、当日、会場受付にて直接お支払いください。

申し込み方法

- お申し込みは、E-mailをお願いします。
- 申し込みメールは、件名を「**第6回講演会 申込み**」としたうえで、必要事項（申込人数、参加者全員の名前（ふりがな）、所属、連絡先、交流会参加の有無）を本文に記載の上、下記アドレスをお願いします。
- 申込みを受付した際には、講演会の概ね1週間前に案内メールを送信させていただきます。講演会当日に、案内メールを印刷の上、ご持参ください。

申し込み先

E-mail : infra70@jcca.or.jp

(注意事項)

- E-mail以外でのお申し込みについては、受付できない場合がありますので、ご注意ください。
- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。申し込みを締め切らせていただいた場合は、協会HPに掲載します。
- 参加をキャンセルされる場合は、極力事前に申し込みメールアドレスに連絡をお願いします。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / FAX: 03-3221-5019 (担当: 酒井、田原、三浦)

《講演者略歴》

山本 卓朗	JR東日本常務取締役を歴任
家田 仁	東京大学 社会基盤学専攻長-学科長を歴任
正能 俊輔	JR東日本 東京工事事務所 開発調査室長
岡田 宏	日本鉄道建設公団総裁を歴任

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

<次回講演会予定>

第7回講演会 2019年3月11日(月) 講演会: 17:30~19:30 交流会: 19:30~20:30

「リアス海岸の難工事を克服、津波による寸断、三陸国道45号 歴史と展望」(仮題)

講演者: 徳山 日出男、角田 光男 他

場 所: 政策研究大学院大学 想海樓ホール